

議事日程 (第8号)

令和8年3月10日(火曜日) 午前10時開議

(開議)

○ 諸報告

1 陳情の付託について

第1 発言の取り消しについて

第2 議案第28号 令和7年度北九州市一般会計補正予算の専決処分の報告について

第3 議案第35号 法人の市民税の課税の臨時特例に関する条例の一部改正について

第4 議案第37号 北九州市難病の患者に対する医療等に関する法律の規定に基づく過料に関する条例の一部改正について

第5 議案第40号 北九州市児童福祉法の規定に基づく過料に関する条例の一部改正について

第6 議案第44号 北九州市火災予防条例の一部改正について

第7 議案第47号 自然史・歴史博物館熱源改修工事請負契約締結について

第8 議案第51号 基本財産の額の増加に係る福岡北九州高速道路公社の定款の変更に関する同意について

第9 議案第52号 建物の取得について

第10 議案第53号 且過地区立体換地建築物整備業務委託契約の一部変更について

第11 議案第55号 令和7年度北九州市一般会計補正予算(第7号)

第12 議案第56号 令和7年度北九州市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

第13 議案第57号 令和7年度北九州市渡船特別会計補正予算(第2号)

第14 議案第58号 令和7年度北九州市土地区画整理特別会計補正予算(第2号)

第15 議案第59号 令和7年度北九州市港湾整備特別会計補正予算(第2号)

第16 議案第60号 令和7年度北九州市土地取得特別会計補正予算(第2号)

第17 議案第61号 令和7年度北九州市駐車場特別会計補正予算(第1号)

第18 議案第62号 令和7年度北九州市上水道事業会計補正予算(第1号)

第19 議案第63号 令和7年度北九州市下水道事業会計補正予算(第1号)

第20 議案第64号 令和7年度北九州市公営競技事業会計補正予算(第1号)

(散会)

会議に付した事件

日程第1 発言の取り消しについて

日程第2 議案第28号から

日程第20 議案第64号まで

出席議員 (57人)

1番	菊地	公平	2番	佐藤	栄作
3番	上野	照弘	4番	吉村	太志
5番	田仲	常郎	6番	宮崎	吉輝
7番	中村	義雄	8番	鷹木	研一郎
9番	戸町	武弘	10番	香月	耕治
11番	片山	尹	12番	村上	幸一
13番	日野	雄二	14番	吉田	幸正
15番	西田	一	16番	田中	元也
17番	金子	秀一	18番	廣田	信也
19番	立山	幸子	20番	たかの	久仁子
21番	小松	みさ子	22番	富士川	厚子
23番	小渡	辺修	24番	中島	隆治
25番	松岡	裕一郎	26番	木畑	広宣
27番	村上	直樹	28番	成重	正丈
29番	岡本	義之	30番	三宅	まゆみ
31番	森本	由美	32番	大久保	無我
33番	小宮	けい子	34番	森	結実子
35番	泉	日出夫	36番	中山	じゅん子
37番	山崎	英樹	38番	山田	大輔
39番	宇都宮	亮	40番	永井	佑
41番	伊藤	淳一	42番	宇土	浩一郎
43番	高橋	都	44番	山内	涼成
45番	荒川	徹	46番	大石	正信
47番	伊崎	大義	48番	本田	一郎
49番	奥村	直樹	50番	小金丸	かずよし
51番	小宮	良彦	52番	井上	しんご
53番	柳井	誠	54番	村上	さとこ
55番	松尾	和也	56番	有田	絵里
57番	井上	純子			

欠席議員 (0人)

説明のために出席した者の職氏名

市長	武内和久	副市長	江口哲郎
副市長	片山憲一	副市長	大庭千賀子
会計室長	中村彰雄	危機管理監	柏井宏之
技術監理局長	尊田利文	政策局長	小杉繁樹
総務市民局長	三浦隆宏	財政・変革局長	武田信一
保健福祉局長	武藤朋美	子ども家庭局長	小林亮介
環境局長	木下孝則	産業経済局長	柴田泰平
都市ブランド 創造局長	小笠原圭子	都市戦略局長	小野勝也
都市整備局長	持山泰生	港湾空港局長	倉富樹一郎
消防局長	岸本孝司	上下水道局長	廣中忠孝
交通局長	白石基	公営競技局長	春日伸一
教育次長	大庭千枝	行政委員会 事務局長	兼尾明利

職務のために出席した事務局職員の職氏名

事務局長	天本克己	次長	檜木野裕
議事課長	木村貴治		ほか関係職員

午前10時00分開議

○議長（中村義雄君）ただいまから、本日の会議を開きます。

本日の議事は、お手元配付の議事日程により進行いたします。

日程に入る前に、諸報告をいたします。

陳情5件を所管の常任委員会にそれぞれ付託いたしました。

以上、報告いたします。

日程第1 発言の取り消しについてを議題といたします。

松岡議員から、3月5日の一般質疑における発言の一部を取り消したい旨の申出がっております。

お諮りいたします。申出のとおり、発言の取消しを許可することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり。）

御異議なしと認めます。よって、そのとおり決定いたしました。

（松岡裕一郎議員入場）

次に、日程第2 議案第28号から、日程第20 議案第64号までの19件を一括して議題といたします。

各委員会での審査の経過及び結果について報告を求めます。

まず、総務財政委員長、12番 村上議員。

○12番（村上幸一君）おはようございます。

総務財政委員会に付託されました議案3件について、審査の経過及び結果を報告いたします。

議案第35号について委員から、法人市民税の超過課税分の使途、法人市民税の超過課税における特例期間の必要性等について質疑があり、当局から、法人市民税の超過課税分の使途については、交通インフラなどの都市機能整備の財源を賄うものとなっており、今後も多額の財政需要が見込まれる。法人市民税の超過課税における特例期間の必要性については、標準税率を超えた負担を求めるものであるため、特例期間を設けて財政状況を判断し、議会に諮る必要がある等の答弁がありました。

以上の経過で、議案第28号及び35号の以上2件については、いずれも全員賛成で承認並びに可決すべきもの、議案第55号のうち所管分については、賛成多数で可決すべきものと決定いたしました。

以上で報告を終わります。

○議長（中村義雄君）次に、経済港湾委員長、23番 渡辺議員。

○23番（渡辺修一君）経済港湾委員会に付託されました議案4件について、審査の経過及び結果を報告いたします。

まず、議案第55号のうち所管分について委員から、繰越明許費が非常に多いため、事前に動

向をしっかりと見極め、計画性と実行力を高めるよう努められたい。

中小企業支援について、ニーズがあるにもかかわらず予算が少ない状況であるため、今後、追加予算を含め、さらなる支援強化を検討されたい。

中小企業支援のPRについて、制度内容がしっかりと伝わるよう周知に努められたい。

予算編成においては、市民の多様な意見に基づき判断できるよう、早期段階から議会と対話できる環境づくりに努められたい等の意見がありました。

次に、議案第64号について委員から、レースの魅力を伝える取組に努めるとともに、計画的な施設改修を進められたい等の意見がありました。

以上の経過で、議案第57号、59号及び64号の以上3件については、いずれも全員賛成で可決すべきもの、議案第55号のうち所管分については、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。

○議長（中村義雄君）次に、都市ブランド教育委員長、43番 高橋議員。

○43番（高橋都君）都市ブランド教育委員会に付託されました議案1件について、審査の経過及び結果を報告いたします。

議案第55号のうち所管分について委員から、教育委員会の小・中学校に対する企業版ふるさと納税について、東京事務所でのイベント等を通して広く周知を図られたい。

学校の老朽化対策やグラウンド改修工事など、子供たちへの安全管理をしっかりと行っていたきたい。

市立学校の埋設給水管改修事業について、子供たちの安全のためにも早急に進められたい。

市立学校の体育館へのエアコン設置事業について、蓄電池の技術を導入するなど、電気代を節約できる取組を研究されたい。

市立学校体育館へのエアコン設置に伴う断熱化に併せて、教室の断熱についても検討されたい。

市立学校トイレ洋式化について、利便性や衛生面も考慮して、授業等で使用する柔剣道場にも洋式トイレの導入を検討されたい等の意見がありました。

以上の経過で、議案第55号のうち所管分については、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。

○議長（中村義雄君）次に、保健福祉子ども委員長、17番 金子議員。

○17番（金子秀一君）保健福祉子ども委員会に付託されました議案4件について、審査の経過及び結果を報告いたします。

議案第55号のうち所管分について委員から、障害福祉サービス等関連経費増額の背景等について質疑があり、当局から、障害に対する社会の認知や理解が進み、早期療育につながってい

ることから、障害福祉サービスの利用者が増加していると考えられる等の答弁がありました。

なお、委員から、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の残額は、介護事業者への支援を念頭に置き、予算折衝を行われたい。

生活保護費追加給付は大変な作業だが、尽力されたい。また、対象者に対しては、丁寧な経過の説明を行われたい。

潜在保育士への貸付事業は、保育所だけではなく、放課後デイサービスに再就職する保育士に対しても行われたい等の意見がありました。

以上の経過で、議案第37号、40号、55号のうち所管分及び56号の以上4件については、いずれも全員賛成で可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。

○議長（中村義雄君）次に、環境水道防災委員長、13番 日野議員。

○13番（日野雄二君）環境水道防災委員会に付託されました議案4件について、審査の経過及び結果を報告します。

まず、議案第44号について委員から、簡易サウナに関する火災予防、安全確保のため、家庭利用も含めた啓発に取り組まれない。

昨今のサウナ施設での火災事故に対し、他都市が先行して緊急点検を実施したことを鑑み、本市においても同様の事故の発生時には迅速な安全対策の確認を徹底されたい。

感震ブレーカーの普及促進に当たり、その有効性を市民に分かりやすく啓発するとともに、設置費用補助など実効性のある制度を検討されたい等の意見がありました。

次に、議案第55号のうち所管分について委員から、ごみ処理に関する予算については、ごみの量の推移や外部環境の変化を的確に予測し、柔軟かつ綿密に策定されたい。

再エネ100%北九州モデルに関する予算について、公共施設とともに、民間の建物への導入についても、本市独自の支援を含め、積極的に推進されたい等の意見がありました。

次に、議案第62号について委員から、老朽化した水道管の更新については、国の補助等も有効活用し、着実に実施されたい。

周辺市町への水道用水供給事業においては、本市の安定給水を原則としつつ、バランスに配慮した事業運営を継続されたい等の意見がありました。

以上の経過で、議案第44号、55号のうち所管分、62号及び63号の以上4件については、いずれも全員賛成で可決すべきものと決定いたしました。

以上で報告を終わります。

○議長（中村義雄君）次に、都市戦略整備委員長、34番 森議員。

○34番（森結実子君）都市戦略整備委員会に付託されました議案8件について、審査の経過及び結果を報告いたします。

議案第55号のうち所管分について委員から、地域公共交通おでかけ支援事業におけるプレミ

アム付タクシー券について、多くの市民に行き渡るような購入冊数の上限を設定するとともに、販売時に混乱を招かないよう、しっかりとした制度設計を行われたい。

地域公共交通おでかけ支援事業の趣旨は物価高騰対策であることを踏まえて取り組まれたたい。

地域公共交通おでかけ支援事業の実施により、商業施設の利用やイベント参加が促進されるよう、関係者と連携して取り組まれたたい等の意見がありました。

以上の経過で、議案第47号、51号から53号まで、55号のうち所管分、58号、60号及び61号の以上8件については、いずれも全員賛成で可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。

○議長（中村義雄君）ただいまの各委員長の報告に対する質疑はありませんか。

（「なし」の声あり。）

質疑なしと認めます。

ただいまから討論に入ります。54番 村上議員。

○54番（村上さところ君）緑の風、村上さところです。

会派を代表して、議案第55号、令和7年度一般会計補正予算に賛成の立場から討論をいたします。

本予算は、長引く物価高の中で、生活者支援と事業者支援の両輪で市民の暮らしと地域の経済を支えるとともに、学校施設や道路など、必要な整備を進める内容です。地域公共交通の1日フリー乗車券やプレミアム付タクシー券の支援、福祉サービス事業所、保育所、児童養護施設などへの光熱費等支援に加え、中小企業の賃上げや生産性向上を支える事業も盛り込まれており、現場の負担に対応するものです。こうした点から、本予算は必要な支援と事業を進めるものであり、賛成をいたします。

ただし、賛成であっても、物価高対策としては十分とは言えません。物価高の影響は全市民に及んでおりますが、今回の支援は利用できる方とできない方が分かれる面もあり、市民全体に広く届く支援としてはなお課題が残っています。だからこそ、次の一手として、申請不要で自動的に届き、多くの市民が確実に実感できる支援、水道料金、下水道使用料金の基本料減免などを物価高対策として位置づけるべきです。固定費の減免は、市民の可処分所得の確保に直結します。

以上、本予算には賛成をいたします。あわせて、物価高対策は多くの市民に届く支援へ速やかに拡充することを強く求め、賛成討論を終わります。

○議長（中村義雄君）以上で討論は終わりました。

ただいまから採決に入ります。

各委員長から報告のありました議案19件のうち、まず、議案第28号、35号、37号、40号、44号、47号、51号から53号まで及び56号から64号までの18件について、一括採決したいと思

ます。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり。)

御異議なしと認めます。ただいまから一括して採決いたします。各委員長の報告は、いずれも承認並びに原案可決であります。各委員長の報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり。)

御異議なしと認めます。よって、議案18件は、いずれも承認並びに原案のとおり可決されました。

次に、議案第55号について採決いたします。各委員長の報告は、原案可決であります。各委員長の報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

起立多数であります。よって、本件は、原案のとおり可決されました。

お諮りいたします。3月17日及び18日は、議事の都合により休会にしたいと思います。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり。)

御異議なしと認めます。よって、そのとおり決定いたしました。

本日の日程は以上で終了し、次回は3月25日午前10時から会議を開きます。

本日はこれで散会いたします。

午前10時17分散会

委員会報告書(写)

(議案)

令和8年2月定例会

総務財政委員会

議案番号	件名	結果
第28号	令和7年度北九州市一般会計補正予算の専決処分の報告について	承認
第35号	法人の市民税の課税の臨時特例に関する条例の一部改正について	可決
第55号	令和7年度北九州市一般会計補正予算(第7号)のうち所管分	可決

経済港湾委員会

議案番号	件名	結果
第55号	令和7年度北九州市一般会計補正予算(第7号)のうち所管分	可決
第57号	令和7年度北九州市渡船特別会計補正予算(第2号)	可決
第59号	令和7年度北九州市港湾整備特別会計補正予算(第2号)	可決
第64号	令和7年度北九州市公営競技事業会計補正予算(第1号)	可決

都市ブランド教育委員会

議案番号	件名	結果
第55号	令和7年度北九州市一般会計補正予算(第7号)のうち所管分	可決

保健福祉子ども委員会

議案番号	件名	結果
第37号	北九州市難病の患者に対する医療等に関する法律の規定に基づく過料に関する条例の一部改正について	可決
第40号	北九州市児童福祉法の規定に基づく過料に関する条例の一部改正について	可決
第55号	令和7年度北九州市一般会計補正予算(第7号)のうち所管分	可決
第56号	令和7年度北九州市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決

環境水道防災委員会

議案番号	件名	結果
第44号	北九州市火災予防条例の一部改正について	可決
第55号	令和7年度北九州市一般会計補正予算(第7号)のうち所管分	可決
第62号	令和7年度北九州市上水道事業会計補正予算(第1号)	可決
第63号	令和7年度北九州市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決

都市戦略整備委員会

議案番号	件名	結果
第47号	自然史・歴史博物館熱源改修工事請負契約締結について	可決
第51号	基本財産の額の増加に係る福岡北九州高速道路公社の定款の変更に関する同意について	可決
第52号	建物の取得について	可決
第53号	且過地区立体換地建築物整備業務委託契約の一部変更について	可決
第55号	令和7年度北九州市一般会計補正予算（第7号）のうち所管分	可決
第58号	令和7年度北九州市土地区画整理特別会計補正予算（第2号）	可決
第60号	令和7年度北九州市土地取得特別会計補正予算（第2号）	可決
第61号	令和7年度北九州市駐車場特別会計補正予算（第1号）	可決